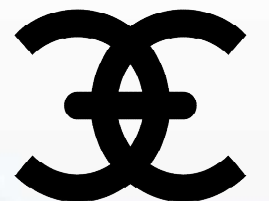


（仮称）篠坂PAスマートIC 実施計画書【概要版】

**令和2年9月
笠岡市**



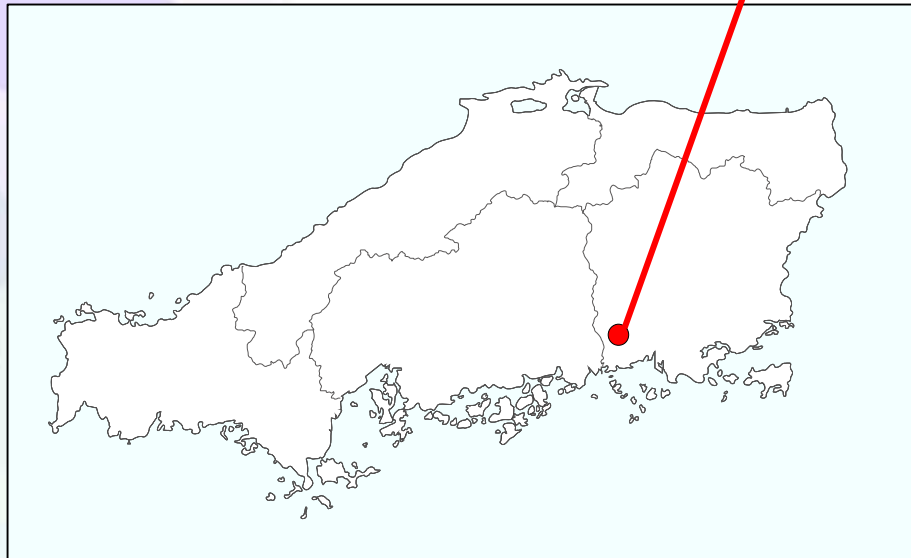
1. 高速自動車国道の路線名

「山陽自動車道 吹田山口線」

篠坂PAスマートIC

福山東IC

笠岡IC



2. 連結位置及び連結予定施設

インターチェンジ名

(仮称) 篠坂パーキングエリアスマートインターチェンジ

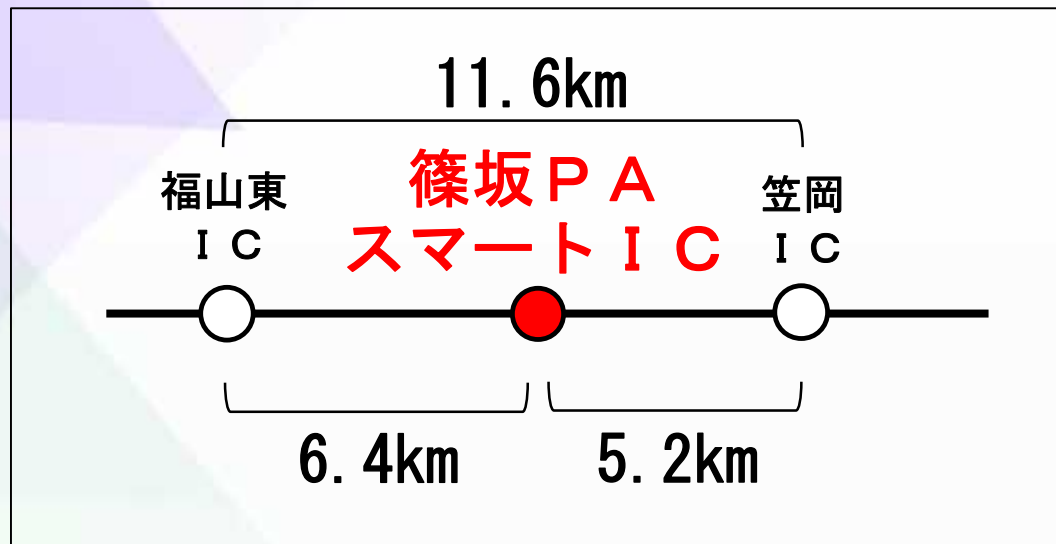
連結位置

上り線及び下り線 岡山県笠岡市

連結予定施設

上り線：市道(仮称)篠坂スマートインターチェンジアクセス上り線

下り線：市道(仮称)篠坂スマートインターチェンジアクセス下り線



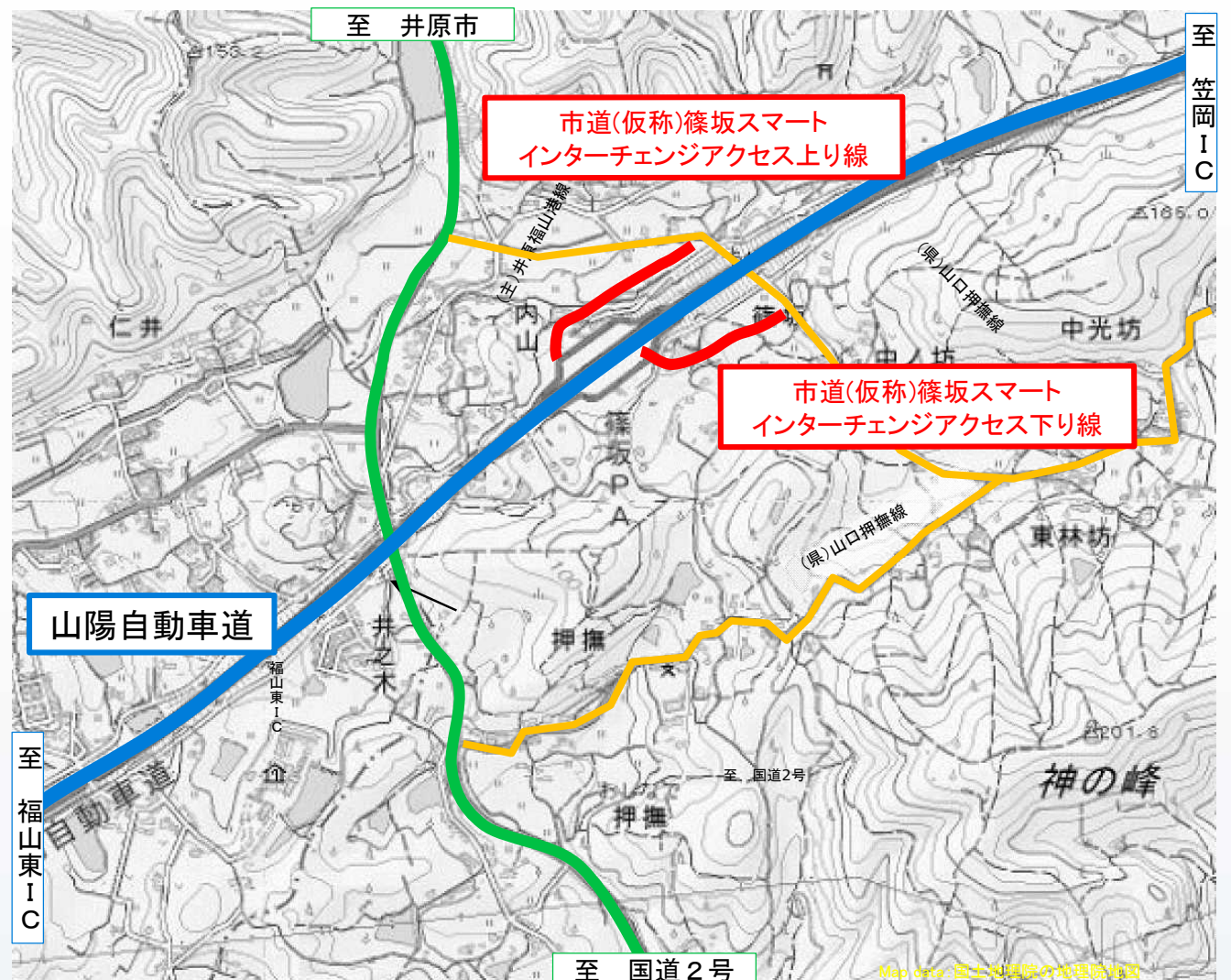
《連結位置の所在する市の概要》

人口：47,460 人

住民基本台帳
R2年6月30日現在

面積：136.24 km²

令和元年全国都道府県市区町村別面積調
R1年10月1日現在



3. 整備効果

企業誘致の促進

関西・九州方面への高速アクセス性が向上し、物流の効率化が図られることで企業誘致の促進が期待される。また、未利用地等の有効活用による企業誘致の促進も期待される。



地域医療サービス(救命率)の向上

【第三次救急医療機関への搬送時間】



3. 整備効果

物流の効率化・産業活動の支援

大規模工場集積地から山陽自動車道へのアクセス時間が短縮し、物流の効率化などの産業活動の支援が期待される。



3. 整備効果

交通状況の改善による開発誘導

山陽自動車道へのアクセス性が向上することから、新たな工業・住宅団地の開発を誘導するとともに、通勤圏や行動圏の拡大による定住促進が期待される。



3. 整備効果

周辺地域の観光活性化支援

観光拠点への高速アクセス選択（笠岡IC，篠坂PAスマートIC）が可能となり，道の駅「笠岡ベイファーム」をゲートウェイとした周辺観光施設への周遊性向上が期待される。



3. 整備効果

農業・畜産業・水産業の振興

特に九州方面への高速アクセス性が向上し、物流効率化によるコストの削減や広域的な出荷先の開拓が期待される。



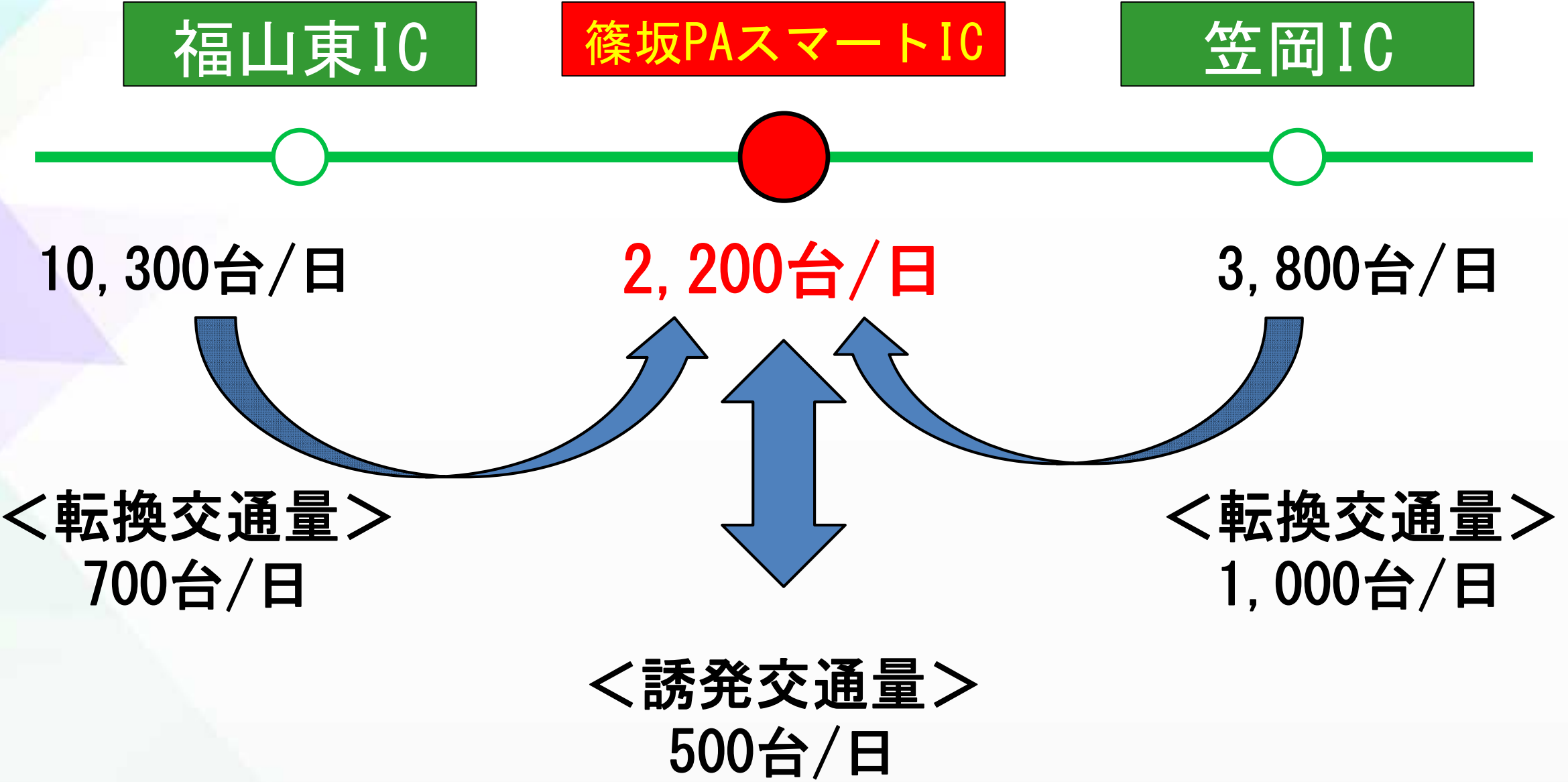
3. 整備効果

スポーツ・レクリエーションの振興

笠岡総合スポーツ公園をはじめとする大規模イベント開催会場と山陽自動車道のアクセス経路が多様化し、会場とのアクセシビリティの向上によるスポーツ・レクリエーション交流人口の増加が期待される。



4. 連結による方面別交通量



5. 管理・運営形態

対象車種	E T C車載器を搭載した西日本高速道路株式会社の料金車種区分の全車種とする。
運用形態	フル方向 I C
運用時間	2 4 時間
監視員配置体制	遠隔監視 ※ 安全確保等を目的に供用開始直後は監視員などの配置を検討